



まなびフェスト(家庭の取組) 中間評価

まなびフェストに掲げられている家庭の取組項目に対する保護者による4段階評価(肯定回答の割合) <n=92>

※網掛けは目標未達成項目

1 「みずから学ぶ子ども」

No	項目	肯定回答(%)
1	家庭学習が習慣化するよう、家庭での学習環境(勉強する場所、時間、声かけ、確認等)を整えます。 ※保護者アンケートによる肯定評価80%以上	67
2	家庭で読書の時間をつくります。 ※保護者アンケートによる肯定評価80%以上	36

【保護者の方から】<○成果 ▲課題 □意見>

【1について】

- ▲自主性を持って直しや一勉強まで行うまでには、まだまだ時間がかかりそう。
- ▲宿題ならやるが、声かけをしても本人にやる気がなく習慣化は難しい。
- ▲与えられた宿題はできるが、自分で考えて取り組む学習は何をやったらいいか悩む事が多い。
- ▲何度か声かけされ、やっと始めることが多いので、自ら始められるといいなと思っている。
- ▲宿題が自主性なので親子ともに戸惑っている。
- 声かけは毎日しているが、やったかどうかを確認する事が、毎日難しいので、なるべくしっかり確認するようにしたい。

【2について】

- ▲本をあまり読まないで、図書館に連れて行くなどして本を読む機会を作っているが、自分からはなかなか読んでくれない。
- ▲自分で読書するには字が読めないで、親と一緒に読んであげる時間の確保が課題となっている。
- ▲1,2共に子どものやる気が起きないことには、学習・読書が進まず困っています。朝のギリギリの時間に行くことも多い。

2 「思いやりのある子ども」

No	項目	肯定回答(%)
3	家庭内でも、お互いに明るい挨拶を交わし合います。 ※保護者アンケートによる肯定評価80%以上	90
4	自己肯定感を育むことを意識した前向きな声かけを心がけます。 ※保護者アンケートによる肯定評価80%以上	77

【保護者の方から】<○成果 ▲課題 □意見>

【3について】

- ▲「おはよう」、「おやすみ」など習慣にはなっていないので心がけたい。

【4について】

- ペップトークを知ってから、かなり意識してペップトークするようになった。
- 「~のそういう所が素敵だし、いいところだね」と話すようにしている。本人も嬉しそうにして自信がもてるよう。
- ▲前向きな言葉がけに気をつけているが、何度声をかけても動かないときつい言葉になってしまうことが多い。
- 注意することの方が多く、できたことはしっかり言葉で褒めるようにしていきたい。

3 「身体をきたえる子ども」

No	項目	肯定回答(%)
5	体を動かす機会をつくり、励ましたり、見守ったりします。 ※保護者アンケートによる肯定評価80%以上	78
6	メディア利用について、家庭の約束を決め、守られるよう声をかけます。 ※保護者アンケートによる肯定評価80%以上	73

【保護者の方から】<○成果 ▲課題 □意見>

【5について】

○休みの日は暑すぎない限り、外で遊ばせるようにしている。

○スポーツ少年団に入団しており、本人も身体を動かす事は好きなので卒業まで継続したい。

○子供が野球好きなので、常に体動かしている。また、姉の陸上やバレーを見て、刺激を受け、走ることやボールを使った遊びにも興味を持ち、意欲的に遊んでいる。家族で一緒に子供の好きなことをやっているの、家族の健康増進にもつながっている。

▲なかなか親に時間的余裕がない

【6について】

○「8時半にはネットやゲームはおしまい。」と約束しているので、声をかけたらすぐやめてくれるようになった。

▲決められた時間以上にやってしまうので、すんなりやめられようにもう一度見直していきたい。

▲メディアについて、使用時間が守れない事が多々ある。学校からも「1日30分にしましょう。」などクラスの皆で目標を決めたりしてもらえると嬉しい。家庭で決めても、周りの子は、きちんと守っているという意識があると、なんでうちだけという不満につながる。

▲タブレットなど、一度覚えるとズルズル長引くことが多いので気をつけたい。

学校経営に関わる評価項目について

<数値の見方> 学校経営計画に掲げている項目に関する保護者による4段階評価における肯定回答の割合 <n=92>

No	項目	肯定回答(%)
1	学校は、学習や生活の様子などを学校だよりや学級通信、連絡帳などを通して伝えている。 ※保護者アンケート80%以上	92
2	学校は、登下校の交通安全などの安全指導を行っている。 ※保護者アンケート80%以上	88
3	学校は、学校いじめ防止方針に掲げられている取組を行っている。 ※保護者アンケート80%以上	87
4	学校は、外部の人材や環境を生かした教育活動に努めている。 ※保護者アンケート80%以上	81

○学校は、学習や生活の様子などを学校だよりや学級通信、連絡帳、懇談会などを通して伝えている。

学校だより、学年だより、メール配信に加え、昨年度から学校ホームページ・学校ブログを開設し、情報発信しています。1学期末の保護者アンケートでは、6月からサービスを利用している“まなびポケット”のさらなる活用の声をいただいているので、紙媒体からデジタルへの移行についてもさらに検討していきます。引き続き、積極的な情報発信につとめてまいります。

○学校は、登下校の安全などの安全指導を行っている。

危機管理マニュアルに則り、児童の安心、安全を第一に考えた安全指導を行っています。1学期には昨年度の反省を生かした引き渡し訓練を実施しました。台風等の災害が懸念されるこれから時期に、災害対応を確認し、いざというときに備えます。また、これまでの災害対応に加え、熱中症や熊出没対応など幅広い危機への対応について随時マニュアルの見直しを図っていきます。

○学校は、学校いじめ防止基本方針に掲げられている取組を行っている。

「学校いじめ基本方針」に定めている計画に則り、取組を行っていることについて高く評価していただきました。アンケートの実施項目や実施方法等、見直しを図りながら、改善を図っていきます。また、いじめを予防する取組にも引き続き、力を入れていきます。

○学校は外部の人材や環境を生かした教育活動に努めている。

前年度の交流実績に加え、今年度は新たに岩泉高校との交流事業を行っています。2学期以降も、学校教育目標の達成を目指し、各学年の年間指導計画や児童の実態に応じた外部講師を招いた学習や、外部の人材や環境を生かした活動を積極的に進めていきます。